



# 前進

育てたい力：共感力・探究力・協働力

## ◎大谷グローブ収納箱

大リーグのロサンゼルス・ドジャース所属の大谷翔平選手から全国の小学校に寄贈いただいたグローブを、子供たちの前で箱を開封し、披露しました。子供たちからは歓声が上がり、とても喜んでいました。

保管方法について職員と話し合い、収納箱を職員室に置き子供たちが借りに来るシステムにしました。その収納箱です



が、佐敷小学校第37代校長の浅野亮一先生に制作をお願いしたところ、快く引き受けてくださいました。写真のとおり3つのグローブがすっぽりと入る大きさと、丁寧に仕上げられています。職員室入り口付近に設置していますので、機会があればご覧下さい。

## ◎様々なご支援をいただいています。

(株)フクマツ様から、芦北町の来年度の小学1年生から6年生へ紺色の長袖Tシャツ1枚、半袖Tシャツ2枚の寄贈があります。来年度の日常の体育の時間や集団宿泊教室、修学旅行等での着用を予定しています。なお、運動会や持久走大会ではこれまでどおり体操服の着用を予定していますのでご了承ください。

また、芦北ライオンズクラブ様から、芦北町内の各小学校へ10万円の寄贈がありました。子供たちの教育活動を充実させるために有効に活用させていただきます。その他、芦北地区交通安全協会様・芦北警察署様からは、新1年生に黄色い帽子を贈呈いただいています。様々なご支援をいただいていることに、心から感謝申し上げます。

## ◎今年度最後の放課後子供教室

今年1年間、コーディネーターの才荷先生、そして多くの地域の方にご協力いただきながら、今年度最後の放課後子供教室を行いました。



た。最後の感想発表では、今年度で放課後子供教室での活動が最後になる3年生は涙ぐむ場面もあったそうで、活動が大変楽しかったんだろうと思います。毎回工夫された活動で、子供たちの生き生きした表情が印象的でした。ご指導いただいた皆様方、本当にありがとうございました。

### ◎ミシン指導(5年生)とむかし遊び(1年生)

5年生から家庭科が始まり、裁縫に初めて触れる子供たちがほとんどだと思います。ミシンを扱うのも5年生からです。このミシンの指導に関しては、使い方が難しかったり機械トラブルが頻繁にあったりして、担任一人では指導が困難なことが多いのです。そこで、地域学校協働活動コーディネーターの塔尾さんに協力をお願いし、ミシン指導のボランティアに来校いただきました。2日間でのべ11人の方に協力いただき、作業が大変はかどりました。



1年生は昔遊びの学びを、4人の地域の方から教えていただきました。あやとり、おはじき、お手玉、折紙遊びなどたくさんの遊び方を教えていただきました。子供たちは笑顔で昔遊びを教わり、地域の方には優しいまなざしでご指導いただきました。

### ◎ようこそ先輩！

佐敷小学校出身で、大相撲で頑張っておられる大翔成友希さんが来校されました。2年生が交流し、励ましのお話を聞いたり握手をしたりしてふれ合いました。頑張っておられる先輩の姿を目の当たりにし、「自分たちも夢に向かって頑張ろう」という気持ちを高めてくれたことと思います。2年生の子供たちにとっても貴重な時間になりました。

【校長室から】 2月も終わりに近づき、春の訪れを日々感じさせる時期となりました。学習発表会・学級懇談会も終了し、いよいよ学年のまとめに向かいます。子供たちの成長を様々な場面で感じたり、こんな点は次の学年で改善してほしいと思ったりすることもあり、1年という時間の短さを実感する毎日です。今年度の残りの期間、充実した時間となるように職員一同取り組んでいきたいと思ひます。